

福祉行政のエッセンス

制度が複雑に絡み合う市町村の福祉行政においては、分野ごとの縦割りではなく、各制度を横断的に理解し、細かな対応や他機関との連携を行うことが求められています。

この研修では、福祉の基本的な考え方や諸制度を体系的に理解し、基礎的な知識を幅広く習得することを目指します。

研修のポイント

- ◆福祉の基本的な考え方を習得する。
- ◆福祉の諸制度について体系的に理解する。
- ◆庁内の関係部署や他機関と連携して取り組みを進めている市町村の事例を学ぶ。

開催要領

日程	平成28年9月5日(月)～9月9日(金) (5日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	○福祉行政を横断的に学びたいと考える市町村等職員 ○社会福祉協議会の職員 ○社会福祉関係に携わり、行政と協働実績のあるNPO職員 5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。 ※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください (各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず 議会事務局 を通じてお願いします。
募集人数	30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	16,250円 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成28年7月25日(月)まで
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 議員の方は、 議会事務局を通じて お申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集 (http://www.jiam.jp/doc/)にも掲載しております。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただきます。 詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] <http://www.jiam.jp>

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



研修所までの交通のご案内



【研修の内容及び日程】

9/5
(月曜日)

- 14:00～15:30 **入寮受付**
16:00～17:00 **開講・オリエンテーション**
17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9/6
(火曜日)

- 9:25～12:00 **【講義】社会福祉の基礎**
本研修の導入講義として、社会福祉の概念、事業、行政組織、財政、法制度等について基礎的な内容をお話しいただきます。
13:00～15:35 **【講義】障害者福祉**
自治体行政における障害者福祉について、関連する法律と制度を説明いただき、自治体が担う役割、事業の内容や課題をお話しいただきます。
15:50～17:00 **【事例紹介】障害者福祉** 滋賀県彦根市福祉保健部障害福祉課 課長補佐 西倉 邦浩 氏
彦根市における障害福祉施策の主な取り組み事例について、お話しいただきます。
17:00～ **【課外演習】グループ演習**
業務や取組において疑問に感じている事や課題となっている事について、受講者間で意見交換をして、まとめていただきます。

9/7
(水曜日)

- 9:25～12:00 **【講義】国民年金・生活保護**
社会保障給付の過半を占める公的年金制度のうち、特に基礎年金制度(国民年金法)に重点を置いて、その概要、意義、課題等についてお話しいただきます。併せて、「健康で文化的な最低限度の生活」をすべての国民に保障するための最終的なセーフティネットである生活保護制度についてお話しいただきます。
13:00～14:10 **【事例紹介】生活保護 ～生活困窮者自立支援法を活用した包括的支援～**
滋賀県野洲市市民部生活相談課 課長補佐 生水 裕美 氏
包括的支援による生活相談の取り組み等に力を入れている野洲市の生活困窮者支援事業についてお話しいただきます。
14:25～17:00 **【講義】医療制度と医療保険**
医療制度の中核である医療法と、国民健康保険及び高齢者医療を中心とした医療保険制度について、その概要、意義、課題等をお話しいただきます。
17:00～ **【課外演習】グループ演習**
業務や取組において疑問に感じている事や課題となっている事について、受講者間で意見交換をして、まとめていただきます。

9/8
(木曜日)

- 9:00～9:50 **【講義】少子化社会対策と児童福祉**
現在の少子化社会対策とその基盤をなす児童福祉制度の概要について、児童福祉法と子ども子育て支援法を中心に話しいただきます。
9:55～11:05 **【事例紹介】少子化社会対策と児童福祉 ～少子化対策に向けた取組～**
大阪府茨木市 こども育成部 こども政策課
少子化対策への第一歩として、若い世代が「子どもをもち、育てたい」と思えるような機運の醸成に取り組む茨木市の事例についてお話しいただきます。
11:20～15:40 **【講義】介護保険と高齢者福祉**
介護の社会化を目的とした介護保険について、その概要、意義、課題等をお話しいただきます。併せて、介護以外の高齢者福祉事業サービスについても話しいただき、高齢者福祉施策を体系的に理解します。
15:50～17:00 **【事例紹介】介護保険 ～地域との連携～**
奈良県生駒市高齢施策課主幹 地域包括ケアシステム室長 田中 明美 氏
地域包括ケアの構築を目指して、介護予防や生活支援サービスの充実に向けて地域と連携して取り組みを進めている生駒市の先進事例についてお話しいただきます。
17:00～ **【課外演習】グループ演習**
業務や取組において疑問に感じている事や課題となっている事について、受講者間で意見交換をして、まとめていただきます。

9/9
(金曜日)

- 9:25～12:00 **【演習】課外演習発表・講評** 課外にグループ演習をしていただいたことを発表し、講師から講評をいただきます。
13:00～14:10 **【講義】「社会保障と社会福祉」全体まとめ**
社会保障の基礎的知識や社会保障制度を取り巻く環境の変化等、社会保障の目的、機能、範囲、組織、財政などの総論についてお話しいただきます。また、これまでの講義、事例紹介で扱った各分野を俯瞰的にみて、これからの自治体福祉行政について考えていきます。
14:10～14:40 **ふりかえり・研修アンケート記入**
閉講・事務連絡

本研修は、講義、事例紹介、演習を通じて、中央大学法学部教授 新田秀樹氏にご指導いただきます。

講師紹介

中央大学法学部教授 新田 秀樹(にった ひでき) 氏

1981年旧厚生省に入省。名古屋大学助教授、厚生労働省室長、内閣参事官、大正大学教授などを経て2013年から現職。専攻は社会保障法、社会保障政策論。主な著書として、『社会保障改革の視座』(信山社 2000年)、『福祉国家の医療改革』(共著 東信堂 2003年)、『福祉契約と利用者の権利擁護』(共著 日本加除出版 2006年)、『自立支援と社会保障』(共著 日本加除出版 2008年)、『国民健康保険の保険者』(信山社学術選書 2009年)、『社会保険の法原理』(共著 法律文化社 2012年)、『これからの医療と年金』(共著 法律文化社 2012年)、『世界の医療保障』(共著 法律文化 2013年)、『家族法と社会保障法の交錯』(編著 信山社 2014年)、『障害法』(共著 成文堂 2015年)、『社会保障論(第3版)』(共著 法律文化社 2015年)、『トピック社会保障法[2016 第10版]』(編著 不磨書房 2016年)ほか多数。

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。

◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。

◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。